

行ってきました！修学旅行～☆

池島中学校テーマ 「イキイキと壱岐の魅力発信♡プロジェクトⅠ(ア～イ)」

7月27日(火) 前泊



修学旅行前日、天候を考慮した旅程で、神浦港に渡りました。池島港で出発式を行い、先生方に見送られて出発！外海インでの夕食は、超豪華！誰よりも担任が喜ぶという失態を見せつつ、修学旅行スタート！

7月28日(水) 1日目



最初に訪れた地は、波佐見町。マグカップの絵付け体験で、池島っ子が描いたものは？ 今年のこの時期ならではのアレです。「池島」の字も入れました。昼食は、何と！土用の丑の日。割烹堀江のご主人様からの粋な計らいがありました。手書きのメッセージカードにも感謝！

フェリーで壱岐へ。一支国博物館は、県内で発掘された発掘物・遺物が全てここに集結。専門家の手によって、発掘物の整理作業が丁寧に行われています。広大な原の辻遺跡公園。韓国伝来のかやぶき屋根の王室。お社、鳥居。高台にあるこの地で、古代の風を感じました。

朝一番のイルカパーク。そして、辰の島へGO！無人島は、別格の美しさ。 7月29日(木) 2日目

無人島散策でじゃがたら谷へ登り、高所恐怖症で青ざめる池島っ子の姿がありました。昼食会場の国民宿舎では、壱岐牛カレー。お肉がホロホロととろけて、「壱岐牛は飲み物」という名言を残した女子も。午後からは、シュノーケリング、バナナボート、ビスケットボート、釣りのマリンスポーツを満喫。池島っ子の一番の思い出は、ビスケットボート。仲間と一緒に味わったスリルがとても楽しかったようです。夜はBBQ。夕食の挨拶係も無事に務めることができました。



7月30日(金) 3日目



圧巻の青空に映える猿岩。ここも心に残る風景でした。その後、長崎県の中でも一番の大きな前方後円墳、円墳といった二つの実在する古墳を見学。そして、はらほげ地蔵へ。お腹がくりぬかれた海の中のお地蔵様でした。昼食は、食堂はらほげ。ウニ飯とお刺身。ここで頂いた刺身を食べて、池島っ子が一言。「刺身って美味しかったんだ」心呼吸キャンペーンの商品券を手にお土産売り場へ。最初で最後のお買い物でした。壱岐でお世話になった方々に見送られ、壱岐を出発。解団式を経て、無事池島に戻ってきました。「楽しかった！」笑顔で語る池島っ子の表情がこの旅を物語っていました。

☆担任の独り言☆ 修学旅行最終日。池島行の最終便に乗る際、おもむろに土産袋の中から粒ウニの瓶詰を取り出した池島っ子。「お母さんの好物なんですよ。だからこれ、お母さんに。」喜ばれる顔を想像しながらお土産を選んだのでしょうか。土産物売り場を出たとき、満足気な池島っ子の表情が印象的でした。お母さんも感激されていました。一方、兄の楽しすぎる修学旅行報告を聞きながら、終始うらやましがっていたという池島っ子 jr。君も来年は中学生。今まで経験したことのない楽しいことや美味しい食べ物が沢山待っていますよ。池島っ子兄弟、これから心も身を鍛えて大きく成長していきましょうね。